

九州エリアの2026年1月分電気料金の燃料費調整について

九州エリアの2026年1月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。
なお、当社が料金のお知らせおよび請求を書面等にて行う場合は、当面の間、燃料費調整単価および離島ユニバーサルサービス調整単価の合算値を燃料費調整単価、燃料費調整額および離島ユニバーサルサービス調整額の合算値を燃料費調整額とそれぞれ表示いたします。

記

1 燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	燃料費調整単価	離島ユニバーサルサービス調整単価	合計
1 kWhにつき 低圧の場合		1円06銭	▲0円03銭	1円03銭

2 平均燃料価格（貿易統計）

2025年 8～10月 の実績	平均原油価格	68,270 円/k1
	平均LNG価格	82,880 円/t
	平均石炭価格	18,038 円/t
	平均燃料価格	35,200 円/k1
基準燃料価格		27,400 円/k1

（参考1）燃料費調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

$$\begin{array}{l}
 \begin{array}{c}
 \text{原油価格 A} \quad \boxed{68,270 \text{ 円/k1}} \quad \times \quad 0.0053 \quad (\alpha) \\
 \text{LNG価格 B} \quad \boxed{82,880 \text{ 円/t}} \quad \times \quad 0.1861 \quad (\beta) \\
 +) \text{ 石炭価格 C} \quad \boxed{18,038 \text{ 円/t}} \quad \times \quad 1.0757 \quad (\gamma)
 \end{array} \\
 \downarrow \text{ (10円の位で四捨五入)} \\
 \text{平均燃料価格} \quad \boxed{35,200} \quad \text{円/k1 (100円単位)}
 \end{array}$$

<換算係数>
原油換算係数×熱量構成比
↓

◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

$$\begin{array}{l}
 \begin{array}{c}
 \text{平均燃料価格} \\
 \text{燃料費調整単価} = (\boxed{35,200} - 27,400) \times \frac{13.6}{1,000} \text{ (銭)} \\
 = \boxed{106.08} \\
 \downarrow \text{ (小数点以下第1位四捨五入)} \\
 \text{燃料費調整単価 (税込)} \quad \boxed{1円06銭} \quad \text{/kWh}
 \end{array} \\
 \downarrow \text{ (基準単価)} \\
 \text{燃料価格が1,000円/k1} \\
 \text{変動した場合の料金変動}
 \end{array}$$

(参考2) 離島ユニバーサルサービス調整単価の算定

◇離島平均燃料価格の算定

<換算係数>

原油換算係数×熱量構成比

↓

原油価格 A	68, 270 円／kl	×	1. 0000	(α)
LNG価格 B	82, 880 円／t	×	0. 0000	(β)
+) 石炭価格 C	18, 038 円／t	×	0. 0000	(γ)
<hr/>				
↓ (10円の位で四捨五入)				
離島平均燃料価格		68, 300	円／kl (100円単位)	

◇離島ユニバーサルサービス調整単価の算定 (低圧の場合)

<離島基準単価>

燃料価格が1,000円／kl

変動した場合の料金変動

離島平均燃料価格
↓
) × $\frac{0.3}{1,000}$ (銭)

$$\begin{aligned}
 \text{離島ユニバーサル} &= (79, 300 - 68, 300) \times \frac{0.3}{1,000} \text{ (銭)} \\
 \text{サービス調整単価} &= 3. 30 \\
 &\quad \downarrow \text{ (小数点以下第1位四捨五入)} \\
 \text{離島ユニバーサルサー} &0 \text{ 円 } 0.3 \text{ 銭} \\
 \text{ビス調整単価 (税込)} &\quad \text{／kWh}
 \end{aligned}$$

以上